

明日香村地域おこし協力隊活動報告書 2025年7月 徳力一志

7月に入ると、明日香村内の田植えはほぼ終わっています。研修先の田んぼもうるち米、もち米、古代稲と無事順々に終わることができました。気温は日中は40度近くあり、朝方や夕方を活用したり皆それぞれ工夫しています。



田植えが終わるとまず水管理の徹底です。無農薬栽培のため、雑草対策と外来種であるジャンボタニシ対策が必要なのですが、これを水管理で調整します。天候や周りの田んぼの方々との兼ね合いもあるので慎重に行います。また、平行して機械類の掃除、苗の捕植、電気柵の点検なども行いました。



また、畑では秋のブロッコリーとキャベツの栽培を目指し、有機栽培で特に大事な太陽熱消毒を学びました。太陽熱消毒とは水を含ませた土に透明のビニールを被せ、害虫や細菌の駆除、雑草の種子を死滅させる手法です。この際先に有機肥料や土壌改良材、納豆菌を投入することでより土の状態はよくなるそうです。



また、先月収穫したじゃがいもの販売も行いました。先輩方の指導のもと、選定、袋詰め、ポップづくり、販売までを実習させていただきました。

収穫してからお客さんの手に取ってもらうまでにも人それぞれ多様なかたちがあり、勉強になりました。販売の際に聞かれることを予想して味見したり調べたり、何を求められているか考えたり充足した研修となりました。